

2025 年度第 1 学期 開講ゼミ シラバス (田仲ゼミ)

科目名 『源氏物語』 葵巻について考える	サブタイトル
	担当教員 田仲 洋己 専門分野 中世和歌文学

● 授業の到達目標及びテーマ

『源氏物語』については別途開講する面接授業で毎年取り上げていますが、ゼミでも取り上げてほしいという要望を何度かいただきましたので、2024 年度第 2 学期から試行的に実施しています。今学期は、極めてドラマチックな展開を見せる葵巻を取り上げ、この巻のヒロインであると言ってよい六条御息所と、彼女の生霊に憑りつかれて急死する光源氏の正妻葵上の人物像に焦点を当てながら、読書会形式でいろいろと考えてみたいと思っています。

● 科目概要

『源氏物語』 帚木三帖を取り上げた前学期のゼミや、以前に開講していた『新古今和歌集』のゼミと同様、発表担当者による報告を踏まえて参加者全員で意見を交換、討議するというスタイルで、授業を進めます。初回の授業では、葵巻の物語の概略について紹介した上で、各回の発表担当者を決定します。第 2 回目以降の授業では、担当者の報告を踏まえて自由に討議します。

● 授業計画

	開講日時	各回の講義内容
第 1 回	4 月 18 日 (金) 13:30~15:00	葵巻の物語の概要、発表順の決定
第 2 回	5 月 16 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議
第 3 回	6 月 6 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議
第 4 回	7 月 4 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議
第 5 回	8 月 1 日 (金) 13:30~15:00	担当者の報告とそれを踏まえての討議
テキスト		
◆ 葵巻の本文については、当方でコピーを用意致します。各回の発表資料については、担当者の方が作成されたファイルを事前に提出していただき、それを印刷して参加者の皆様に配付致します。		
参考書・参考資料等		
◆ 『源氏物語』の注釈書については、皆様が使いやすいものを自由に御利用ください。『新編日本古典文学全集 (小学館)』『新日本古典文学大系 (岩波書店)』『新潮日本古典集成 (新潮社)』あたりが、代表的な注釈書です。最近刊行された岩波文庫版もあります。		
田仲ゼミ生募集 (教員メッセージ)		
◆ 担当教員は長らく『新古今和歌集』とそれを生み出した時代に関心を持って来ましたが、この時代の和歌は王朝物語、とりわけ『源氏物語』との関りが深いので、自然とこの領域にも関心を抱くようになりました。今回は注釈史を踏まえての本格的なテキスト分析と言うよりは、自由な読書会形式で『源氏物語』の諸問題について考えるスタイルのゼミを、試行的に実施致します。奮って御参加ください。		